

皆様おはようございます。

本日、ここに議員各位の御参集をお願い申し上げ、令和2年第5回江田島市議会を開会するに当たりまして、御挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、平素から市政運営に対し、格別の御理解と御協力をいただき、深く感謝いたしております。

先の7月豪雨災害から復旧のさ中、再び九州地方を襲いました台風10号により、多くの方々が犠牲に遭われました。亡くなられた皆様に、謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被害に遭われた皆様に、心よりお見舞いを申し上げるものでございます。

そして、被害に遭われた皆様方が、少しでも早く元の生活を取り戻し、復旧・復興が進みますよう、お祈り申し上げます。

さて、8月、お盆の頃から続いておりました連日の猛暑日も、わずかではあります和らぎ、朝夕には、虫の声も聴こえる季節となりました。皆様方におかれましては、引き続きお体にご自愛いただきたいと思います。

令和2年度も間もなく折り返しの時期を迎えようとしております。

年明けから世界を襲いました新型コロナウイルス感染症との闘い、今般、激甚災害に指定されました、令和2年梅雨前線豪雨による災害、梅雨明けから続く連日の猛暑日による熱中症への対応、そして、台風への警戒と、自然環境の変化による災害への備えは予断を許さない状況となっております。

とりわけ、新型コロナウイルス感染症に関する取組につきましては、「新しい生活様式」の実践による感染拡大の防止と社会経済活動の両立を図るための施策を講じている中、刻々とその対応が変化してまいります。

こうした中、8月19日、海上自衛隊第1術科学校を会場として、県内14市の市長が一堂に会し、自治体間の協調を図り、地方自治の発展に寄与することを目的に、令和2年度秋季広島県市長会が開催されました。

この会議では、中国市長会に提出する議案や広島県に対する要望議案及び重点要望議案が協議され、新型コロナウイルス感染症対策に関する事項が、その中心でございました。この協議においては、国、県及び市が相互に密接な連携を図り、適切な役割分担の下、財源確保を図りつつ、迅速に事業実施に当たることが肝要であるとの認識が共有されたところでございます。

今、9月定例会は、私の1期4年目の節目となる定例会でございます。

私は、この4年間、「『ワクワクできる島』えたじまを目指して」その実現のために「しごとの創出」「子育てしやすい環境づくり」「健康寿命の延伸」の3つを重点

テーマとして掲げ、施策を押し進めてまいりました。

それぞれに市民の皆様の声に耳を傾け、生活に寄り添いながら、江田島市にとって、江田島市民の皆様にとって、何が最善か、との判断基準に従い、職員とともに全力で施策の実現に邁進してまいりました。

この4年間の取組の中でも、形の見えるまでに時間を要しました取組が「しごとの創出」でございます。

交流人口100万人を目指すための起爆剤として、その拠点となる新しい温泉宿泊施設の建設につきましては、「地域と共に栄えたい」との熱い思いをもって、このプロジェクトに参画いただいた株式会社レーサム様により建設工事が進んでおります。現在、基礎工事が進み、来年1月には、4階建ての躯体が見えてまいります。来年7月のオープンの暁には、新たな雇用も生まれます。この新ホテルを基軸に据えて、本市の豊かな自然で育まれました里山の恵み、里海の恵みを6次産業へと展開する、その一翼を担っていただけるものと期待をしているところでございます。

「しごとの創出」の取組では、「未利用施設を活用しての企業誘致」にも好循環の兆しがございます。

このほど議案上程させていただいております、旧切串中学校跡地の広成建設株式会社様への同社研修センター建設のための売却については、9月4日に仮契約を締結。そして、先の第8回市議会全員協議会で御報告させていただきました能美市民センター別館へのバレットグループ株式会社様のサテライトオフィス誘致の実現は、これまで関係部局の職員一人一人の地道な取組が、ようやく実を結びつつあるものと、実感をしているところでございます。と同時に職員が懸命に努力をしてくれた結果であると感謝いたしております。

3つのテーマそれぞれに、種をまき、水をやり、花を咲かせる。まだまだ、道半ばの事業がたくさんございます。少子高齢化が急速に進展する中、江田島市を取り巻く環境は、大変厳しく、施策の実現には、多くの困難が予測されます。しかしながら、私は、常に職員の先頭に立って、職員とともに、市民の皆様の生活に寄り添いながら、『ワクワクできる島』えたじまを目指して」その実現に、熱意と誠意と創意で尽力してまいります。

議員各位の一層の御支援と御協力をお願いいたします。

さて、今議会では、企業誘致に伴います市有財産の処分についてほか、新型コロナウイルス感染症対策のための環境整備や、市民の皆様、事業者の皆様への支援策に関する補正予算等、当面する市政の重要案件につきまして御審議をお願いすることといたしております。

これら各案件につきましては後ほど御説明を申し上げます。何とぞ十分な御審議をいただき、議決を賜りますようお願いを申し上げます。

それでは、8月開会の臨時会以後の市政の主な事柄（ことがら）につきまして、主なものを報告させていただきます。

市政報告書 1 ページ, 1 項目めでございます。

「みたかゲートハウス完成式典について」でございます。

縣市合同で新築工事を行ってまいりました「みたかゲートハウス」(三高港旅客ターミナル及び三高交流プラザ)の完成に伴い, 8月7日, 同ターミナル内で, 完成式典を開催いたしました。

当日は, 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため, 規模を縮小し, 27人の来賓をお迎えして完成を祝いました。

また, 「みたかゲートハウス」は, 住民参加による地域振興の取組が継続的に行われる施設として「みなとオアシス」に登録され, 式典に合わせて, 国土交通省から登録証が交付されました。

今後は, 来訪者の方と地域住民の皆様との交流により, 三高地区に新たな賑わいを生み出せるよう努めてまいります。

他の項目につきましては, 報告書のとおりでございます。

以上で, 報告を終わらせていただきます。